

建物疎開作業で亡くなった動員学徒の碑めぐり ~平和大通りを関千枝子さんと歩いてみましょう~

広島の原爆で 12~13 歳の少年少女が、6,000 人以上も死んだことをご存知ですか?

1945年8月広島市は全市を挙げて強制建物疎開作業を行っていました。まだ人の住んでいるところも追い立てて家をこわし、道にするのです。

その作業に広島中の中学、女学校 1、2 年生(12~13歳の少年 少女たち)が8,000 人以上も動員され、被爆、6,000 人が死にまし た。教育史上最大の災害と言われます。この作業でできたのが平和大通 り」。ここは子どもたちの墓場なのです。平和大通り付近の慰霊碑を回りま すが、慰霊碑もなく、死者の名前も数もわからなくなっているケース(国 民学校高等科に多い)に思いを馳せながら歩きたいと思います。案内者 の関千枝子さんは、病気で作業を休み、命を長らえますが、クラスは市 役所東側(雑魚場地区)で全滅しました。



<関千枝子さんプロフィール>

1932 年生まれ、元毎日新聞記者、全国婦人新聞(女性ニューズ)編集長。著書に『広島第二県女二年西組』(筑摩書房、日本エッセイストクラブ賞受賞)、『ヒロシマの少年少女たち 原爆、靖国、朝鮮半島出身者』(彩流社)など

日時:2019年8月5日(月)10:00~13:00

集合場所:フィールドワーク講演会場

広島市中区地域福祉センター 5階ボランティア研修室

(中区大手町4丁目1-1 大手町平和ビル内)

定員:30人

☆コースを歩くときには青い幟(バナー)を目印にしてください。

受付開始 9:30

講演 10:00~10:50 フィールドワーク 11:00~12:45



次のような碑をめぐります

広島市役所本庁前(雑魚場地区作業場最西端) 山中高女・第二県女慰霊碑 広島一中追憶の碑(国泰寺高校) 広島第一県女追憶の碑 移動演劇さくら隊慰霊碑

慈母観音像 市女の慰霊碑

(※コース順未定)

参加費:一般 1,000円 / 中高校生・大学生500円(資料代と保険、飲み物付き)

※フィールドワークは2時間くらい歩きます。歩きやすい靴、帽子、水筒(飲み物)、腰を下ろして休めるような 携帯用の椅子かピクニックシートなどを用意されるといいかと思います。

申込み: 一般財団法人広島YWCA 申込み締め切り:8月2日(金)※定員になり次第締め切ります

☎&FAX:082-521-2045 (水・木・金の10:00~16:00)

当日の連絡先 080-4266-2045(広島 YWCAモバイル) / 090-8998-6368(難波)

メールアドレス: hiroshimaywca@nifty.com

